



加入していて良かった埼玉土建NEW 動画配信中

友達196人到達!

飯能日高

発行所 357-0005 埼玉県飯能市原町142-5
埼玉土建一般労働組合
飯能日高支部
発行人 教宣部長 岩間 靖友
Tel 042-974-0330
Fax 042-971-3287
E-mail hannouhidaka@saitama-doken.or.jp

原水禁募金

53,930円

ご協力ありがとうございました

— 今年是我们参加！ —

今年度原水禁世界大会に参加させていただくことになりました



荒川 書記



河野 常執

した河野晃明と荒川広樹です。長崎に行き戦争の悲惨さを、目で見て、耳で聞き、肌で感じて平和に対する思いをさらに大きくし、戦争反対の声を仲間や知り合いに大きく広げ戦争の無い世界構築を目指して奮闘していききたいと思ひます。

※関連記事3面

そろそろ俺たちの出番だ

全世代型活動交流ミーティング



迫力のある団結ガンパロー

4人の初参加者
7月8日から9日にかけて「全世代型活動交流ミーティング」が群馬県伊香保の天坊で行われ全体で234人が参加し、その内次世代層が116人が参加しました。飯能日高支部からは高麗川分会次世代役員の内田暢之さん、滝沢茂さん、福島裕一さん、吉本徹さん、小峰篤支部次世代対策部

長、荒川担当書記の6人が参加し、会議への初参加者は4人でした。一日目午前中は全体会が行われました。座席が一番前の真ん中の目立つ場所に指定され、緊張の中間議が始まりました。斉藤中央執行委員長の挨拶から始まり、基調報告や三支部（八潮、春日部、入間）から典型報告がされました。

家族が「一番」を念頭に活動

午後からは四つに分かれて分科会が行われ、第四分科会では飯能日高支部が「分会の新しい役員づくりの交流」というテーマで報告を行いました。報告では、次世代訪問や次世代対策部会で役員意識が強く拡大に繋がった経験や、支部機関誌の次世代層の取材から組合に入っている自覚が芽生え拡大に繋がった経験、「一に家族、二に仕事、三に土建」を念頭に元気に楽しもうと報告しました。戸田本部次世代部長から「次世代訪問するためのコツはあるか？」



支部参加者全員が壇上に！

意識も発言も変化

夕食時には、参加者が一堂に集まり交流会も行われ、他支部の仲間からお酒を注がれたり、支部組織部長と支部次世代対策部長が壇上に呼ばれ決意表明を行いました。夕食後には、支部で集まり一日目の感想を言いながら「今日のこの会議に出る自分たちがやらなくてはいけないんだと痛感した」「そろそろ俺たちが出る時なんだよ」「埼玉土建に没頭したいと思った」など参加者から力強い発言が出されました。二日目午前中は、分科会を引き続き行い、午後には全体会が再開され、順番に支部参加者全員が壇上に上がり、小峰部長と町田分会次世代対策部長が会議の感想と決意表明をしました。最後に本部組織部長と本部次世代対策部長からまとめの発言があり、本部青年部長が団結頑張るうを行い終了しました。



▼企業の内部留保溜め込みが過去最高を記録している。日本経済を上向きにさせるには、労働者の賃金の上昇が必須となる。▼会社役員や株主の収入しか上がらないこの現状を打開したい。内部留保に税金を掛けるなどの案も出ているが、実施はほど遠い。すぐにでも賃上げとなる手立てを打ってほしいものだ。

憲法クイデターが行われている

憲法守ると宣誓すべき

憲法9条違反

の認識を

7月2日(日)9時半から飯能市民会館で「ユニキャン憲法特別講座」を立正大学名誉

教授の金子勝氏が「岸田改憲(大軍拡)の身と、その危険性」を講演しました。

その中で「安全保障三文書」の内容を学習

「ユニキャン憲法特別講座」を立正大学名誉

教授の金子勝氏が「岸田改憲(大軍拡)の中身と、その危険性」を講演しました。



金野常任の疑問を先生に質問

し、「専守防衛(相手から武力攻撃を受けた時)はじめて防衛力を使用すること」と言っているが、実は「専守防衛」自体も憲法9条違反だと訴えました。

危険な政権だと実感

また、講演が終わり参加者から「憲法99条では、『天皇又は摂政及び国務大臣、国会議員、裁判官、その他の公務員はこの憲法を尊重し擁護する義務を負ふ』と天皇・政府・大臣・国会議員・裁判官・公務員は憲法を守らなければならぬ義務がある」とあるが、政府や自民党などは守ろうとしていない。すでに憲



金子勝立正大学名誉教授

法違反ではないのか」との質問に金子先生は、「岸田や、安倍元総理は憲法の解釈を変更すると言って、本来しなければならぬ国民投票(憲法を変える時には国民投票を行い国民の過半数の賛成が必要)を行わず現在に至っている。すでに岸田政権は憲法クイデターを行っている。また、憲法には違反した時の罰則がないため、自由に違反ができる。アメリカは議員になるとときには『憲法を守る』と宣誓を行っているが、日本の議員はそんなことをやっていないから、憲法を軽んじてしまうのではないか」と回答しました。

また、講演が終わり参加者から「憲法99条では、『天皇又は摂政及び国務大臣、国会議員、裁判官、その他の公務員はこの憲法を尊重し擁護する義務を負ふ』と天皇・政府・大臣・国会議員・裁判官・公務員は憲法を守らなければならぬ義務がある」とあるが、政府や自民党などは守ろうとしていない。すでに憲法違反ではないのか」との質問に金子先生は、「岸田や、安倍元総理は憲法の解釈を変更すると言って、本来しなければならぬ国民投票(憲法を変える時には国民投票を行い国民の過半数の賛成が必要)を行わず現在に至っている。すでに岸田政権は憲法クイデターを行っている。また、憲法には違反した時の罰則がないため、自由に違反ができる。アメリカは議員になるとときには『憲法を守る』と宣誓を行っているが、日本の議員はそんなことをやっていないから、憲法を軽んじてしまうのではないか」と回答しました。

参加者からは「岸田政権や自民党って本当に危険なんだと実感した」「憲法9条は日本にとって実に良い憲法だと思いません。戦争をしない国でありたいです」という感想がありました。戦争のない世界をみんなで見たい。一歩前進させましょう。

埼玉土建の歴史は深い

グループ学習楽しく



話が止まらない場面も(笑)

7月21日(金)、28日(金)19時半から支部事務所「ユニキャン埼玉土建の歴史」を21日5人、28日8人の参加で行いました。

講師を呼ばずにグループ学習を行い、疑問がある場合にはその都度、みんなで調べ疑問点に

ユニキャンに参加しよう!

セミナーポイントもGETして景品ももらおう!

予定※いずれも19時半から支部事務所です

9月22日(金)	30P	500円クオカード
9月29日(金)	40P	マグカップ千円相当
10月23日(月)	50P	印鑑付きシャープペン
10月31日(火)	50P	&ボールペン

ポイント通過ごとに右の景品を差し上げます。ユニキャンは一回の参加で3ポイントがたまりません。

参加↓組合員と家族食時代として

↓毎回千円を支給します



手前 小峰支部部長・奥 町田分会部長

経済が良くなるには賃上げ

大門氏が読み解く

賃上げが景気上昇に

7月30日(日)大宮JA共済ビルディング大会議室で「次世代対策・青年役員学習会」が全体で122人、飯能日高支部から4人が参加しました。

細かく説明し「どうすれば暮らしと経済が良くなるか」それは「賃金を引き上げること」と強く訴えました。

歴史の重みを感じた

午後からは、元埼玉土建書記長、現埼玉学習会事務局長の森谷三千雄氏が「埼玉土建の歴史と活動」を講演しました。歴史では、江戸の「打ちこわし」が川越に伝えられ、その後「武州世直し一揆」

「秩父事件」に至り、労働組合の結成、現東京土建の結成を経て、埼玉土建が結成されたことが話されました。そして埼玉土建の活動を振り返りながら、埼玉土建の運動の前進を確認しました。

参加者からは、「埼玉土建を振り返ると結成前からの出来事で、江戸時代まで遡り歴史の深さを感じた」とや、「あまり聞くことのない話だったので楽しかった」との感想がありました。

小学校の先生が語る「平和」

主婦の会 1人成果を持ってきた！ 主婦の会秋の拡大決起集会



アンケート記入の様子



山口則弘先生

7月30日(日)10時から支部事務所「主婦の会秋の拡大決起集会」を10人の参加で行いました。

主婦の会会員拡大目標や、表彰基準が報告承認され、主婦の会会員となると「得」する厚分行事で11月12日予定の小松沢レジャー農園や、サンシャイン水族館の1000枚限定の割引チケット(大人2600円↓1500円)

など押し出しポイントを確認しました。分会からの一言発言で、高麗川分会の岸さんが「1人持ってきた」と場を沸かせました。

決起集会が終わると、飯能日高教職員組合の現加治小学校2年生を担任されている山口則弘先生が「私たちを取り巻く学校」という題で講演されました。山口先生は「戦争の悲惨さや戦争をしてはいけ

ない」と強く子どもたちに伝えたいのが本当の所だが、今の学校のカリキュラムが過密で『平和や憲法』が伝えられない」という現状が訴えられました。

参加者から「先生の現場の厳しさがわかった」など「学校は忙しいんだけど、子どもは国の宝です。子どもたちをよろしくお願います」など参加者からの感想がありました。



切り張りしてニュース作成！

6分会がニュース発行

7月27日(木)19時半から教宣部長会議兼分会ニュース作成会が6分会7人の参加で行われました。

今月は共済推進月間という事で「共済」をテーマに作成してもらいました。いいニュースがたくさんできました。今月の分会班に配布していきますのでぜひ読んでください。

1歩でも2歩でも一緒に歩きましょう

原水禁参加への決意表明を 日高市 飯能市 猛暑の中の元気に平和行進



飯能駅北口前を行進！頑張れ～



暑さ対策万全の柳戸支部長

平和は人類共通の願い —— 対話で平和な未来を ——

平和実現に向けて

7月10日(月)18時から日高市役所臨時駐車場で平和行進の報告会が全体約30人、埼玉

土建から7人が参加し行われました。日高市平和委員会が主催者挨拶し、ロシアやウクライナ情勢にふれ、「戦争できる国づくり」を

佐藤まこと日本共産党日高市議会議員が「憲法を尊重し、戦争の無い平和な国を目指すべきた」と訴えました。

その後、それぞれの参加団体が現状を報告し、埼玉土建飯能日高支部は、今年度原水禁長崎大会に河野晃明さん(精明)、荒川広樹

(書記局)の2人が参加します。(※1面に写真掲載されています)

代表で荒川書記次長が「戦争反対と平和を願う気持ちには、人類共通の願い、戦争は多くの苦しみや悲しみをもたらした様々な影響を与え、平和を守るためには、1人1人が自らの決意を表明し、平和を築くための努力を惜しまない事が重要。戦争反対と平和への願いを明確にし、共に力を合わせ、対話と協力を通じて平和な未来を実現し、その実現に向けて努力をしたい」と挨拶しました。※日高市で



原水禁参加の決意を語る荒川書記

元気よく行進

7月12日(水)10時から飯能市役所駐車場に集合し、全体約17人、埼玉土建飯能日高支部からは3人が参加で、飯能市の平和行進が行

われしました。

太陽が照りつける中、水分補給に気を付けながら市役所から商店街を通り、飯能駅北口前を周り、郵便局前を通り、市役所に戻るルートで約1時間の行進を元気に行いました。

参加された皆様お疲れ様でした。

